令和4年３月３日

**第６０回  女子部記録会　実施要項**

東京都学生弓道連盟

会長　小笠原　清忠

委員長　渡辺　有哉

1. 日　　時 　令和4年4月30日（土）

2. 場　　所 　明治神宮至誠館第二弓道場

3. 参加対象者 　東京都学生弓道連盟 女子部員

参加登録の際に１校3名登録する。(１名でも可)

4. 競技方法 　各自４０射

5. 形式 　 立射、射込み形式

6. 制限時間 　一立の制限時間は５分００秒とする。

＊弦が切れた場合等、射場審判が必要と判断した場合のみ１分間延長を認める。

7. 表彰 　優勝～第５位まで

連中賞（１５連中以上）

（同中の場合、優勝のみ連中数で決定する。

連中数も同数の場合には、優勝決定基準とする連中数を

より早く達成した者を優勝者とする。この基準達成が

同時の場合のみ、遠近競射にて優勝者を決定する。）

8. 申込み方法

参加・選手登録開始 3月1日（火）

参加・選手登録締め切り 3月27日（日）

＊最初に、参加か不参加の回答を行う。

＊次に、出場する選手の人数を回答する。参加人数の変更を行うことはできない。

＊参加選手を優先順位付きで3名の登録を行う。

止むを得ない理由により、優先順位1番または2番の方が参加できなくなった場合、3番の方を選手とする。

＊また、立ちに余りが生じた場合、前年度の女子部記録会上位の大学から順に、

最大で2名までの追加を認め、その際、優先順位の高い方を追加する。

＊優先順位1番または2番の方が欠席する場合、４月２5（月）までに

連絡をいただいた場合に限り、次に優先順位の高い方への変更を認める。

＊４月２6日(火）以降の選手の変更はいかなる理由であっても認めない。

9. 参加費

1名につき　3,000円

下記口座に振り込む（必ず大学名で振り込んで下さい）

締め切り日 ４月１５日（金）

＜振込先＞

みずほ銀行　九段支店

支店番号　　５３２

口座番号　　１４０９６４６

東京都学生弓道連盟　会計　高橋 佑吏

10. 大会進行予定

７：５０　　手伝い役員集合

８：００　　選手受付（～８：２０）

９：００　　開会式・矢渡し

９：４０　　前半行射（２０射）

１３：００　　後半行射（２０射）

１７：００　　納射・閉会式

＊上記は予定です。進行には十分気を付けて、余裕を持って行動するようにして下さい。

＊昼休みは、至誠館の使用可能時間の都合上設けることができません。

昼食は各自、立の合間にとってください。

11. 的回収のお知らせ

対象: 　全参加校

提出的：尺二星的　各校1個

線的　明治学院大学1個

**※クラフトで貼ってください**

提出日：未定

場所：　明治神宮至誠館第二弓道場前

＊止むを得ない理由で提出が難しい大学に関しては、下記メールアドレスにご連絡をお願い致します。

Gmail : togaku910.forall@gmail.com

12. 手伝い役員のお願い

以下の大学は手伝い役員を２名出していただきます。

招　  集：東京工業、上智

射場記録：立教（１・２）、学習院（３・４）、東京都立（５・６）、専修（７・８）、東京（９・１０）、一橋（１１・１２）

的前審判：【前射場】慶應義塾、日本、桜美林

【後射場】早稲田、法政、明治

＊７:５０ 明治神宮至誠館第二弓道場前に集合

＊手伝い役員の方は当日までに、手伝い内容についての書類を熟読しておい　てください。なお、当日の昼食は学連で用意させていただきます。

＊都合により、手伝い役員を出すことが出来ない場合は、３月２９日（日）までに以下のアドレスに連絡をお願いします。

Gmail ： togaku910.forall@gmail.com

＊当日遅刻する場合は７:３０までに下記の連絡先に連絡してください。

東京都学生弓道連盟 運営委員  伊藤朱璃

Gmail ： tokyo.girls.kyudo@gmail.com

13. 注意事項

＊観客席には各校関係者２名までとする。

＊制限時間を超えた矢は失矢とする。

＊至誠館第二弓道場は明治神宮の神域内に設けられた強化施設の一環であるた

め、その点を十分に留意し、行動すること。

＊器物等の破損のないように注意すること。

＊持ち物（特に貴重品）の管理は各自で注意すること。

＊控えは第２控えまで設けるので、自分の順番には気をつけること。

＊９射目以降の進行には特に気を付け、第２控えに自分の順番の頃には自主的に集まるようにすること。

＊矢は矢立てに戻ったらすぐに引き取ること。

＊介添えは、選手の後に続き、射場内の椅子に座ること。

＊観覧席は飲食禁止とする。食事は控え室等を使用し、ゴミは各自持ち帰ること。

＊カメラのフラッシュ撮影は厳禁。

＊喫煙は指定された場所のみですること。

＊至誠館内は裸足(ストッキング)厳禁。必ず靴下を持参、着用すること。

＊更衣室は２Ｆ。

＊今年度の神宮参拝は、新型コロナウイルス感染予防対策により代表役員のみとする。

＊開会式には各校 1 名以上、必ず出席すること。 なおこれに参加しなかった選手は、特別な理由がない限り失格とするので注意すること。

＊ゼッケン・介添えリボンは大会終了後、大学ごとにまとめて受付に返却すること。

＊的の返却は大会終了後（納射、閉会式後）に、観覧席裏で行うので、必ず忘れずに持ち帰ること。

＊飲食時は、他人と十分な距離を取り、新型コロナウイルス感染予防対策を心掛けること。

＊館内ではマスクの着用や手洗い、消毒を徹底すること。

選⼿の変更連絡、質問等御座いましたら、下記メールアドレスまでご連絡ください。

Gmail : togaku910.forall@gmail.com

**大会中における地震発生時の対応について**

**第６０回女子部記録会　　於　明治神宮至誠館第二弓道場**

本大会中に地震が発生した際の、当連盟の対応です。地震発生時の混乱、事故等を防ぐためにも、予めみなさんにご理解いただければと思います。特に、選手の方は、行射・記録に関わる記述もありますので、必ず競技開始前までに目をお通しください。

学生弓道連盟役員一同、よりよい大会となるよう努めますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

災害対応担当：東京都学生弓道連盟 女子部委員長　桑原　歩夢

**１地震の大きさと大会続行基準**※以下、気象庁発表の地震情報(東京２３区)による。

**① ～震度３**(屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる程度)

　行射中止→**揺れが収まり次第**行射再開(その場で待機)

**② 震度４**(歩いている人のほとんどが、揺れを感じる程度)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　**２**へ

　行射中止→ 施設等の安全確認 → **安全確認ができ次第**行射再開(再入場)

　⇒地震情報(地震の規模・交通情報等)が入り次第、放送にて連絡

**③ 震度５弱～**(行動に支障を感じる程度)

　**大会中止**→放送・学連役員の指示に従い**矢道に一時避難**　　　　　　　　　 　 **４**へ

　⇒人員確認を行い、後の指示は明治神宮側に委ねる

**２地震発生時における「引き直し」処置**

学連役員による**放送指示を基準**に、その時点で打起し以降の方は**引き直し**の対象とします。

※放送による行射の妨げがなされたとし、引き戻し・的中(放送指示の瞬間に離れを出していた場合)に関わらず、当該の矢から引き直していただきます。

※「打起し」の基準は、本弭が左膝頭を離れた瞬間とします。

**※介添えの方は必ず予備の矢をお持ちください。**

放送指示に従い、引き直しの対象となった矢を含め、行射を再開してください。→**３**へ

**３行射中における放送指示と対応**

**○携帯電話を介して緊急地震速報を受信した場合／揺れを感じた場合**

*放送「行射を中止してください。*

*只今、緊急地震速報を受信しました。／地震が発生しております。*

*また、次の取懸けをお待ちください。」*

〈射場〉ただちに**取懸けをやめ**、打起し以降の方は安全のため、**必ず引き戻して**ください。

〈控え〉落ち着いて**その場で待機**していてください。

**○揺れが収まり、安全を確認**

*放送「(～震度３)揺れが収まりましたので、／(震度４)施設の安全が確認されましたので、*

*行射を再開してください。」*

〈射場〉**引き直し**の対象となった矢を含め、行射を再開　してください。→詳細は**２**へ

※射場記録　引き直しの対象となった矢の的中を記入してしまった場合、赤ボールペンで訂正してください。

**４大会中止・一時避難の流れ**

**行　射　中　止**

　　　*放送「只今大きな地震が発生しております。行射を中止してください。」*

　　　　○施設の安全確認

　　　　○地震情報確認

　　　　※混乱を防ぐため、**指示が出るまではその場で待機**してください。

**矢　道　に　避　難**

　　*放送「矢道に避難してください。引き続き地震による揺れにご注意ください。」*

　　　　○矢道に誘導

　　　　○選手控え室等、屋内確認(学連役員)

**人　員　確　認**

*放送「大学ごとに、現在会場にいる人数を確認し、学連役員に報告してください。」*

　　　　　※選手・介添え・手伝い役員・見学者を含め、会場にいる全員の人数を報告してください。

　　　　○地震情報・交通情報確認

**明　治　神　宮　側　の　指　示　に　随　時　従　う**

　　　※明治神宮は災害時の広域避難場所に指定されています。

